【風来坊・Country Walk】【スライド動画】【Photo Album】　２０２２コスモスの秋
コスモスの秋　東播磨の田園の花巡り 2022　　2022.10.24.　R0411KaderaTsuneya

一面 ピンクのじゅうたん　赤ソバの里　姫路市香寺恒屋の里を訪ねる

赤ソバの花がいつも出掛ける志方の郷のすぐ西の香寺で満開と知って出かけました

コスモスの秋　東播磨の田園の花巡り 2022　　2022.10.24.
【1】 一面 ピンクのじゅうたん　赤ソバの里　姫路市香寺恒屋の里を訪ねる
【2】 城山を背に秋の虹が立った思いがけないコスモスの秋
送電鉄塔が渡るコスモスの里　加古川市志方高畑で
【3】 加古川市志方の郷から　小野市きすみ野の白いそば畑へ
まだ　花が咲いているのを期待して　小野市きすみ野のそば畑へ

2022/10/21 神戸新聞NEXT
空飛ぶピンクのカーペット！？
風に揺れる赤ソバの花　姫路・香寺

神戸新聞　10月21日　姫路

見頃を迎えた赤ソバの花＝姫路市香寺町恒屋

一面 ピンクのじゅうたん

香寺で赤ソバの花見頃

姫路市香寺町恒屋の休耕田で、赤ソバの花が見頃を迎えている。約0.8ヘクタールにピンク色の小さな花がじゅうたんのように広がり、間もなくルビー色に染まる。

地域活性化に取り組んでいる「恒屋の里　赤そばの会」代表の坂口芳朗さん(73)らが、恒屋城跡の麓の勝負谷で2017年から育てている。今年も8月下旬に種をまいたが、9月の雨の影響で例年よりやや低めの生育となった。

それでも休耕田は鮮やかに染まり、花が風に揺れると空飛ぶカーペットのようだ。12月には実を収穫し、来年2月下旬には近くのそば店「大寿庵」で新そばを提供する。坂口さんは赤ソバの本場、長野県を訪れて育て方のこつを教わり、来年は現地で買った種をまくという。

坂口さんは「試行錯誤しながら6年目を迎え、来てくれる人が増えた。今年はイベントを開かなかったが、いつでも見に来てほしい」と話している。

坂口さん☎090・8886・2962　（吉本晃司）

１０月２１日神戸新聞朝刊姫路版に上記の赤いソバ畑の記事が掲載された。
東播磨北部里山が連なる田園地帯は蕎麦の栽培がさかんなところ。「一度　赤いそば畑もみに行きたいなぁ」と話していた時の記事。場所はいつも出掛ける加古川西岸「志方や来住野」の郷の一つ西市川が流れ下る姫路の北の香寺(今は姫路市香寺)。すぐ近く。家内もぜひ見たいという。この時期 白いそば畑の花はもう終わりに近いがコスモス満開の時期。急に思い立って、２４日午後　家内とふたり香寺恒屋の里の赤ソバの花を見て、コスモス満開の仕方の郷へ立ち寄ってきました。　志方の郷ではピンクのコスモス畑に虹がかかる素晴らしい秋景色も…

コスモスの秋　東播磨の田園の花巡り 2022　　2022. 10. 24.
今 満開の花巡り　赤いそば・ピンクのコスモス・白いそば

VIDEO mp4 動画　https://infokkkna2.com/ironroad2/2022htm/walk19/R0411Hanameguri.mp4

PDF Web Book　https://infokkkna2.com/ironroad2/2022htm/walk19/R0411Hanamegurиweb.pdf

PDF Photo Book　https://infokkkna2.com/ironroad2/2022htm/walk19/R0411Hanamegurиphoto.pdf

2022/10/21 神戸新聞NEXT
空飛ぶピンクのカーペット！？
風に揺れる赤ソバの花　姫路・香寺

2022年(令和4年) 10月21日 金曜日 神戸新聞社

神戸新聞

姫路

見頃を迎えた赤ソバの花＝姫路市香寺町恒屋

一面 ピンクのじゅうたん

香寺で赤ソバの花見頃

姫路市香寺町恒屋の休耕田で、赤ソバの花が見頃を迎えている。約0.8㌶にピンク色の小さな花がじゅうたんのように広がり、間もなくルビー色に染まる。

地域活性化に取り組んでいる「恒屋の里 赤そばの会」代表の坂口芳朗さん(73)らが、恒屋城跡の麓の勝負谷で2017年から育てている。今年も８月下旬に種をまいたが、９月の雨の影響で例年よりやや低めの生育となった。

それでも休耕田は鮮やかに染まり、花が風に揺れると空飛ぶカーペットのようだ。12月には実を収穫し、来年２月下旬には近くのそば店「大寿庵」で新そばを提供する。坂口さんは赤ソバの本場、長野県を訪れて育て方のこつを教わり、来年は現地で買った種をまくという。

坂口さんは「試行錯誤しながら６年目を迎え、来てくれる人が増えた。今年はイベントを開かなかったが、いつでも見に来てほしい」と話している。

坂口さん☎090・8886・2962　（吉本晃司）

１０月２１日神戸新聞朝刊姫路版に上記の赤いソバ畑の記事が掲載された。
東播磨北部里山が連なる田園地帯は蕎麦の栽培がさかんなところ。「一度　赤いそば畑もみに行きたいなぁ」と話していた時の記事。場所はいつも出掛ける加古川西岸「志方や来住野」の郷の一つ西市川が流れ下る姫路の北の香寺(今は姫路市香寺)。すぐ近く。家内もぜひ見たいという。
この時期 白いそば畑の花はもう終わりに近いがコスモス満開の時期。
急に思い立って、２４日午後　家内とふたり香寺恒屋の里の赤ソバの花を見て、コスモス満開の仕方の郷へ立ち寄ってきました。　志方の郷ではピンクのコスモス畑に虹がかかる素晴らしい秋景色も…

加西市北条
福崎町
栗生
北条鉄道
白いそばの里
小野市来住野★
神戸電鉄
★赤そばの里
姫路市香寺恒屋
コスモス畑
加古川市志方 高畑★
上荘橋
JR加古川線
JR加播但線
一面 ピンクのじゅうたん
赤ソバの里 姫路市香寺恒屋の里を訪ねる 2022.10.24.
コスモスの秋 東播磨の田園の花巡り2022
★姫路城
山陽新幹線
加古川市
加古川
Google Ea

赤いソバの花「高嶺ルビー」。
花言葉は「懐かしい思い出」
「あなたを救う」
赤ソバの里 姫路市香寺恒屋の里で 2022.10.24.

★赤ソバの里
姫路市香寺恒屋
白いソバの里
小野市来住野★
コスモス畑
加古川市志方 高畑★
★姫路城
Google Ea

兵庫県
HYOGO
鳥取県
京都府
岡山県
豊岡市
養父市
朝来市
宍粟市
丹波市
丹波篠山市
神河町
市川町
福崎町
佐用町
たつの市
赤穂市
上郡町
相生市
姫路市
加西市
加東市
小野市
三木市
三田市
西宮市
尼崎市
明石市
加古郡
播磨町
稲美町
淡路市
洲本市
南あわじ市
西淡町
三原町
賀集村
東浦町
北区
西区
中央区
兵庫区
長田区
須磨区
垂水区
灘区
東灘区
宝塚市
伊丹市
川西市
川辺郡
猪名川町
多可郡
加古川市

白いそばの里
小野市来住野★

★赤そば の里
姫路市香寺恒屋

空に虹が架かったコスモス畑
★加古川市志方 高畑

赤ソバの里　姫路市香寺恒屋の里へ　2022.10.24.

【3】櫃倉神社の横を通ると　道の左手に竹取の里の建物が見え、
その手前に「赤そばの里」の入口の旗が見え、到着

【2】まもなくJR溝口駅の標識で左に折れ、正面の山並へ向かえば香寺恒屋の郷への一本道
恒屋川の橋を渡ると「恒屋の郷」　県道409に合流してさらに西の山合へ入れば「赤そばの里」

【1】県道８１号加西善防の山裾を西へ　南北に走る播但自動車道船津ICを潜り抜け、
福崎から但馬へ向かう国道３１２号の標識で北に折れ、香寺の街中に入る。

赤ソバの里　姫路市香寺恒屋の里で　2022.10.24.

赤ソバの里　姫路市香寺恒屋の里で　2022.10.24.

赤ソバの里　姫路市香寺恒屋の里で　2022.10.24.

赤ソバの里　姫路市香寺恒屋の里で　2022.10.24.
手前側 赤そば畑周辺には 同じ蓼科の雑草「イヌタデ・赤マンマ」が大繁殖
同じ赤色なので赤ま麦畑の赤絨毯の景色にはあまりきずかないが、
赤ソバの花をクローズアップするとここかしこにイヌタデの花が邪魔
あちら側には比較的イヌタテが少ないようでした

赤ソバの里　姫路市香寺恒屋の里で　2022.10.24.
手前側 赤そば畑周辺には 同じ蓼科の雑草「イヌタデ・赤マンマ」が大繁殖
同じ赤色なので赤ま麦畑の赤絨毯の景色にはあまりきずかないが、
赤ソバの花をクローズアップするとここかしこにイヌタデの花が邪魔
あちら側には比較的イヌタテが少ないようでした

そば畑一面をルビー一色に染める
姫路市香寺恒屋の赤いソバの花「高嶺ルビー」。
赤ソバの里 姫路市香寺恒屋の里で 2022.10.24.

赤ソバの里 姫路市香寺恒屋の里で 2022.10.24.

赤いソバの花「高嶺ルビー」
花言葉は「懐かしい思い出」
赤ソバの里 姫路市香寺恒屋の里で 2022.10.24.

一面 ピンクのじゅうたん
ルビー 一色に染まる 品種高嶺ルビーの赤ソバ畑
赤ソバの里 姫路市香寺恒屋の里で 2022.10.24.

一面 ピンクのじゅうたん
ルビー 一色に染まる　品種高嶺ルビーの赤ソバ畑
赤ソバの里 姫路市香寺恒屋の里で 2022.10.24.

ルビー 一色に染まる　品種高嶺ルビーの赤ソバ畑
赤ソバの里 姫路市香寺恒屋の里で 2022.10.24.

一面 ピンクのじゅうたん
ルビー 一色に染まる　品種高嶺ルビーの赤ソバ畑
赤ソバの里 姫路市香寺恒屋の里で 2022.10.24.

一面 ピンクのじゅうたん
ルビー 一色に染まる　品種高嶺ルビーの赤ソバ畑
赤ソバの里 姫路市香寺恒屋の里で 2022.10.24.

イヌタデ(赤まんま) が生い茂った畑
一瞬葉が違い、花の形と蕎麦と全く違うのですが、ピンクに染まる畑は赤そば畑のよう

イヌタデ(赤まんま) は雑草と記しましたが、俳句では秋の季語だという。
道ばたで普通にみつけることができ、花言葉もあって
『あなたのために役に立ちたい』と知りました。
雑草というと叱られるかも・・・・・・・・
香寺恒屋の里の畑にもこのイヌダテが一面生い茂った畑があり
一瞬赤そばの畑かも…と。

赤ソバの里 姫路市香寺恒屋の里で 2022.10.24.

秋の訪れを彩る赤いソバ畑 薄曇りでこんな薄赤色でした
ちょっと花の時期がはやかったのか? もっとピンクになるのかもしれません
白いソバの清々しい美しさとは またちょっと違った美しさ。
雑草イヌタデ(アカマンマ)と混在して たくましく成長した高嶺ルビー
そばの花のまた違った一面 今年の秋の象徴かも・・・
実をいっぱいつけた柿の木越しに眺める赤いそば畑 秋一杯。
また一つ私の東播磨の秋の引き出しに。

香寺恒屋 赤いそばの里から今 コスモス満開のコスモス畑　加古川市志方の郷へ

来るときはこの香寺恒屋への道の様子がわからず、
コスモスの咲く加古川志方の郷をつき切ってきましたが、
帰りはコスモスの咲く志方の郷に出て
まだ白いソバの花が残って咲いているのを期待して、
小野市来住野へ立ち寄って帰ることに。
香寺の町から　国道410号をまっすぐ東へ 加西市北条。
北条から県道43号を南へ下る。ナビなしでもよく知る道。
もう　刈入の終わった広大な播磨の田園地帯を
楽しみながら志方の郷へ。

赤ソバの里　姫路市香寺恒屋の里で　2022.10.24.

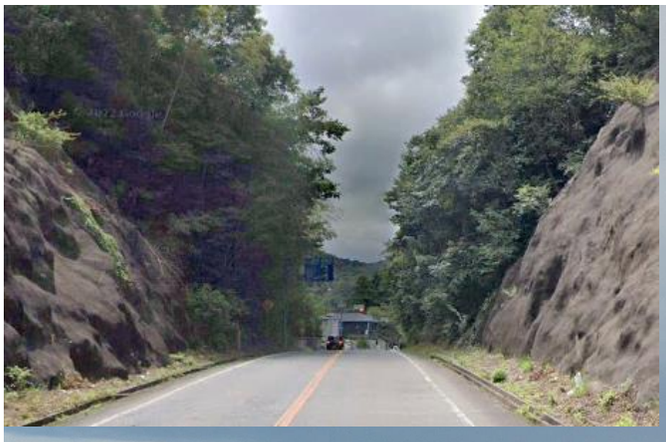
香寺恒屋の里から東へ　コスモス満開の加古川市志方の郷へ　2022.10.24.

【3】県道43号は北条から南へ 宝陵・里山の山合を抜けて加古川志方から高砂への一本道
加西から加古川志方への峠道　山陽自動車道加古川ICを潜れば、志方の郷　細工所前へ

【2】加西市北条　ショッピングセンターの北条駅前から　南へ　県道23　そして東高室のY分岐を県道43号に。

【1】恒屋の里から香寺の街出て、さらに東へ国道410号に入って加西市北条への一本道　田園の中を抜けてゆく。

北条鉄道播磨下里駅の踏切を渡り、善防山の山裾を抜けると田園の広がる加西市三口町。
前方に見える志方の山並を越えれば志方の郷である。　2022.10.24.



久し振りに通学帰り道の子供たちを見て
ついパチリ　　加西市三口町で
前方に見える山並を越えれば志方の郷
2022.10.24.

峠を越えて加古川市志方の郷に入る　ふと見ると東の空に虹
ぽつぽつと通り雨　城山の橋に虹が架かっているのが見えた　志方 細工所で 2022.10.24.
ビックリしましたが、かえって調べると「秋虹」の季語あるという。
秋の虹（あきのにじ
秋に立つ虹のこと。夏の虹ははっきりと大空にその大輪を掛けるが、秋の虹は色が淡くすぐに消えてしまうことが多い。でも「秋の虹」など季語として、読み込まれると。

車の窓越し　志方城山にかかる虹　2022.10.24.
志方 細工所からすぐ南の高畑の里のコスモス畑へ入る手前で
直ぐ反対側が志方高畑のコスモス畑
コスモス畑にかかる虹が撮れると大急ぎ

コスモスの秋 2022秋景色
城山を背に秋の虹が立った思いがけないコスモスの秋
コスモスの里 送電鉄塔が渡る志方高畑で 2022.10.24.
城山を背に秋の虹が立った思いがけないコスモスの秋
コスモスの里 送電鉄塔が渡る志方高畑で 2022.10.24.

城山を背に秋の虹が立った思いがけないコスモスの秋
コスモスの里 送電鉄塔が渡る志方高畑で 2022.10.24.

城山を背に秋の虹が立った思いがけないコスモスの秋
コスモスの里 送電鉄塔が渡る志方高畑で 2022.10.24.

城山を背に秋の虹が立った思いがけないコスモスの秋
コスモスの里 送電鉄塔が渡る志方高畑で 2022.10.24.

城山を背に秋の虹が立った思いがけないコスモスの秋
コスモスの里 送電鉄塔が渡る志方高畑で 2022.10.24.

城山を背に秋の虹が立った思いがけないコスモスの秋
コスモスの里 送電鉄塔が渡る志方高畑で 2022.10.24.

城山を背に秋の虹が立った思いがけないコスモスの秋
コスモスの里 送電鉄塔が渡る志方高畑で 2022.10.24.

城山を背に秋の虹が立った思いがけないコスモスの秋
コスモスの里 送電鉄塔が渡る志方高畑で 2022.10.24.

加古川市志方の郷から 小野市きすみ野へ　2022.10.24.

まだ 白いソバの花が咲いているのを期待して 小野市きすみ野のそば畑へ

夕闇が迫る中　志方高畑のコスモス畑から志方城山の北側を西から東へぐるりと回り込んで、
小野アルプス福電峠を越えて小野市来住野へ　小野アルプスの北側山麓の傾斜地にそば畑が広がり、
今年も9月１２日訪れた時にはきすみ野を真っ白に染めるそば畑が見られました。
もう　刈入は済んだと思うのですが、JR小野町の駅の南側の小野アルプスの山裾はコスモスの時期に
いつも見られるので、今回も・・・・と期待半分です

９月１２日訪れた時のきすみ野　田園を真っ白に染めるそば畑

志方高畑のコスモス畑から 小野アルプス福甸峠を越えて小野市のきすみ野へ
鴨池からきすみ野への坂道沿いには ９月真っ白なそば畑が広がっていましたが、残念ながら既に収穫が済んでいました。
でも　坂道を下ってきすみ野に入るとJR小野町南 小野アルプス山裾の街中に点在するそば畑はまだまっ白。
今日は、赤・白のそばの花　そして満開のコスモス畑の空に虹が立つ
素晴らしい秋景色。
ラッキーな東播磨田園の花巡りになりました。

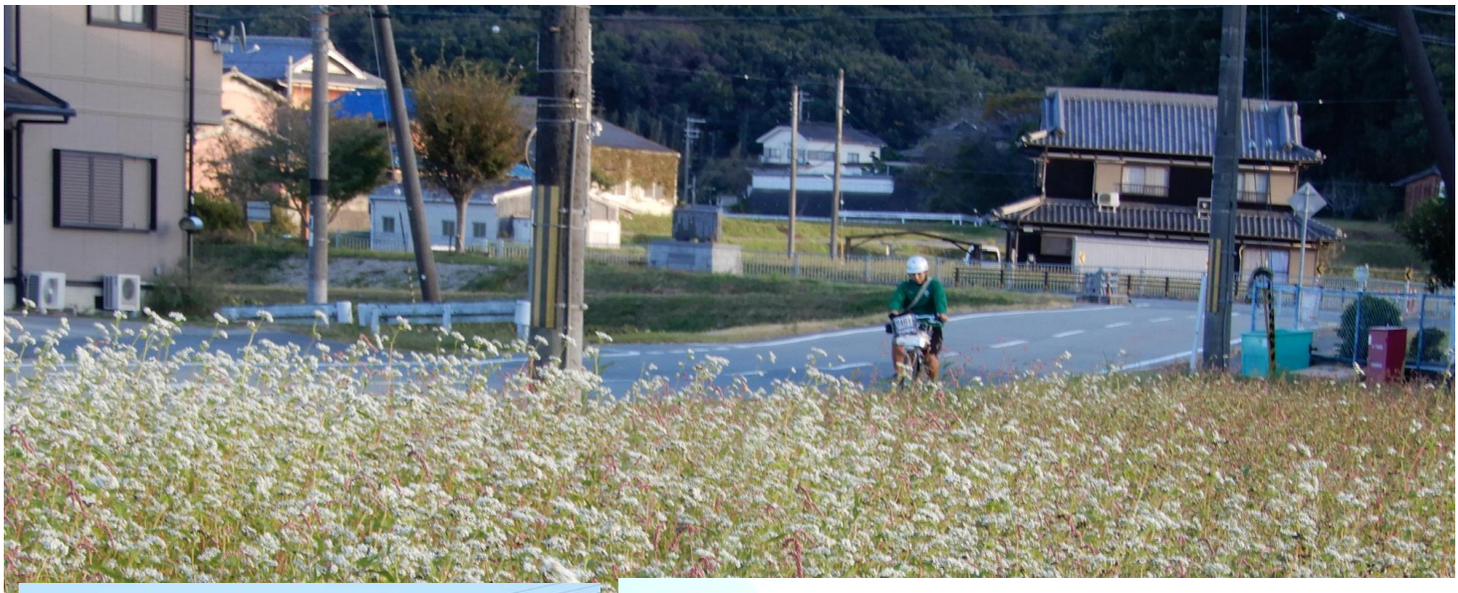
白いそばの花

赤いそばの花

JR小野町南 山裾の街中に点在するそば畑はまだまっ白
盛りは過ぎていましたが、清純な白いそばの花に出会えました

小野市きすみ野のそば畑　2022.10.24.

小野市きすみ野のそば畑　住宅地の中に溶け込んで　2022.10.24.



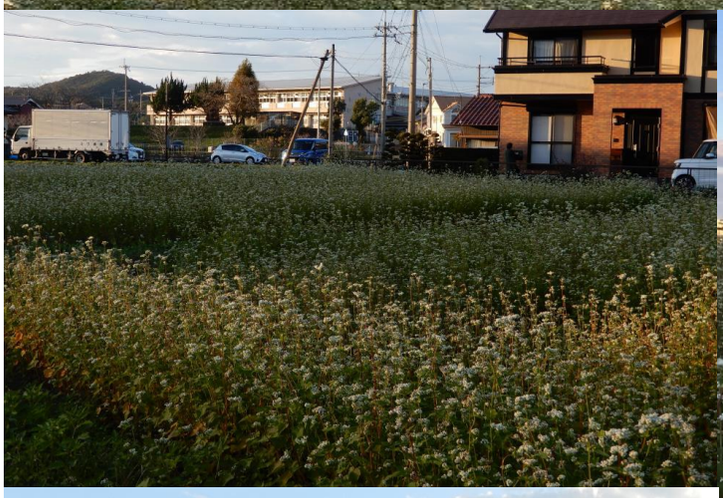
小野市きすみ野のそば畑　住宅地の中に溶け込んで　2022.10.24.

小野アルプスの山裾　小野市きすみ野のそば畑で　2022.10.24

小野アルプスの山裾　小野市きすみ野のそば畑で　2022.10.24

白いそばの花
小野アルプスの山裾　小野市きすみ野のそば畑で　2022.10.24.

小野アルプスの山裾　小野市きすみ野のそば畑で　2022.10.24



秋の夕暮れ
小野アルプスの山裾　小野市きすみ野
2022.10.24

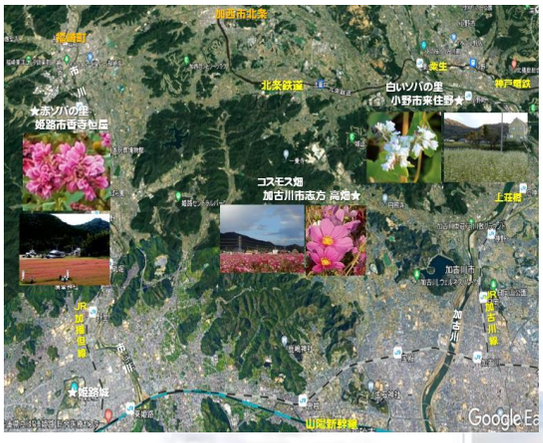
秋の夕暮れ
小野アルプスの山裾　小野市きすみ野
2022.10.24

秋の夕暮れ　まっすぐ空へ延びるそばの花
小野アルプスの山裾　小野市きすみ野
2022.10.24

秋の夕暮れ　　満足感一杯で　小野アルプスを眺めながら帰路に
毎度の帰り道　夕日を背に　加古川上荘橋を渡って　稲美野を抜けて帰る
小野市きすみ野　2022.10.24

秋の夕暮れ　毎度の帰り道　夕日を背に　　加古川上荘橋で　2022.10.24

赤いソバの花「両蕨ルビー」。
花言葉は「懐かしい思い出」
「あなたを救う」
赤ソバの里 姫路市香寺恒屋の里で 2022.10.24.


★赤ソバの里
姫路市香寺恒屋
白いソバの里
小野市来住野★
コスモス畑
加古川市志方 高畑★
★姫路城
Google Ea

兵庫県
HYOGO
鳥取県
京都府
岡山県
豊岡市
養父市
朝来市
宍粟市
丹波市
神河町
多可町
丹波篠山市
佐用町
西脇市
加東市
三田市
たつの市
小野市
三木市
北区
西区
明石市
淡路市
洲本市
南あわじ市
西宮市
尼崎市
宝塚市
伊丹市
川西市
猪名川町

白いそばの里
小野市来住野★

★赤そば の里
姫路市香寺恒屋

空に虹が架かったコスモス畑
★加古川市志方 高畑

コスモスの秋 東播磨の田園の花巡り 2022　　2022.10.24.

【1】 一面 ピンクのじゅうたん 赤ソバの里 姫路市香寺恒屋の里を訪ねる

【2】 城山を背に秋の虹が立った思いがけないコスモスの秋
送電鉄塔が渡るコスモスの里 加古川市志方高畑で

【3】 加古川市志方の郷から 小野市きすみ野の白いそば畑へ
まだ 花が咲いているのを期待して 小野市きすみ野のそば畑へ

コスモスの秋　東播磨の田園の花巡り 2022　　2022. 10. 24.
今 満開の花巡り　赤いそば・ピンクのコスモス・白いそば

VIDEO 動画 mp4 https://infokkkna2.com/ironroad2/2022htm/walk19/R0411Hanameguri.mp4

PDF Web Book https://infokkkna2.com/ironroad2/2022htm/walk19/R0411Hanamegurиweb.pdf

PDF Photo Book https://infokkkna2.com/ironroad2/2022htm/walk19/R0411Hanamegurиphoto.pdf